

まな板の洗浄(例)

Timely(2サイクル)

Daily

従来



作業頻度を大幅に削減

ご提案



高頻度で行っていた除菌作業を軽減

使用上の注意

バイオガード中性洗剤

- 用途外に使わない。●子供の手の届く所に置かない。●認知症の方などの誤飲や他の事故を防ぐため、置き場所に注意する。
- うすめた液を長時間置くと変質があるので、使用のつどすすめて使う。●使用後は手をよく水で洗う。
- 荒れ性の方や長時間使用する場合、また原液をスポンジに含ませて使用する時は炊事用手袋を使う。
- 野菜・果物を洗う時は5分以上つけたままでしない。
- 流水の場合、食器及び調理用具は5秒以上、野菜・果物は30秒以上、ため水の場合は水をかえて2回以上すすぐ。

バイオガード除菌コート剤

- 使用時には炊事用手袋とマスクを着用する。●用途外に使わない。●子供の手の届く所に置かない。●認知症の方などの誤飲や他の事故を防ぐため、置き場所に注意する。●希釈して使用しない。●キャップを開けるときに液が飛び出すおそれがあるので注意する。

目付け・梱内容

品名	目付 梱内容	寸法(mm) / 重量(kg) (高さ×幅×奥行)	JANコード
バイオガード中性洗剤	5L×2本	個:288×208.5×151 5.34kg 梱:311×311×222 10.9kg	4 901301 511102
バイオガード除菌コート剤	5L×2本	個:288×208.5×151 5.13kg 梱:311×311×222 10.7kg	4 901301 511171

商品写真以外の画像に関して、
他の印刷物やWEBサイトなどで無断使用を禁じます。

お問い合わせ・ご注文は

花王プロフェッショナル・サービス株式会社

〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3
☎03(5630)7141



Kao
プロフェッショナル

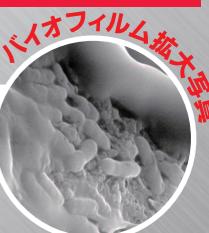
食品製造環境の二次汚染を予防

バイオガード

中性洗剤

除菌コート剤

2剤の組合せでバイオフィルムを制御

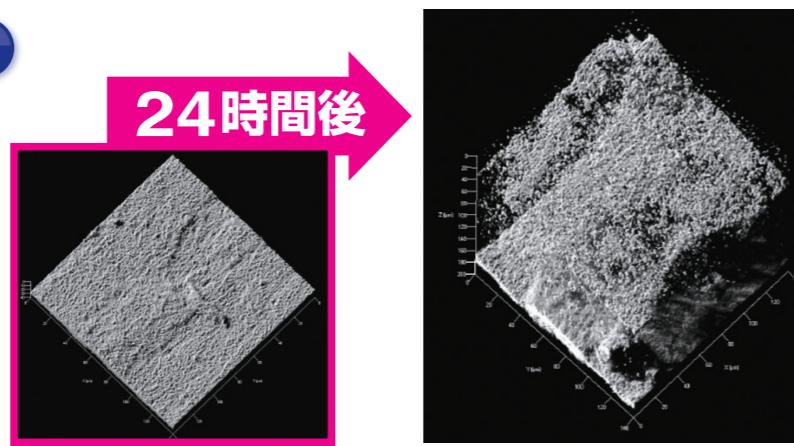


厨房から菌が検出される一因は、菌が「バイオフィルム」を形成しているから。 バイオフィルムを制御して、清潔な作業環境の実現に貢献します。

バイオフィルムとは

細菌やカビ等の微生物が
物体の表面に付着し、
分泌物(多糖・タンパク質等)と
共に形成される微生物の
集合体。

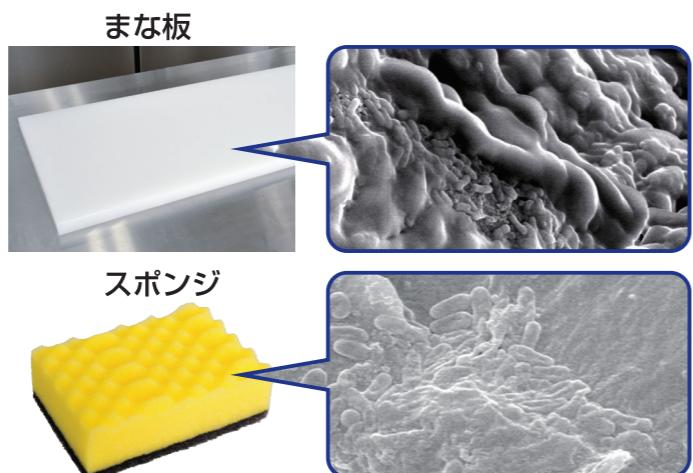
24時間後



厨房ではどんなところに

まな板やスポンジなど微生物と水が
付着する表面があるものなら何にでも
形成されます。

特に小さい隙間やキズなど、汚れが
残留しやすい所に形成されやすいです。



バイオフィルムが形成されると

形成されたフィルムが、外部の刺激から
内部の菌を守り、単体の菌と比べて除去が
困難になります。



二次汚染の 原因になります



バイオフィルムを制御する事が重要!

バイオガード シリーズは、 2剤の組合せでバイオフィルムを制御

バイオガード 中性洗剤

バイオフィルムを低減!

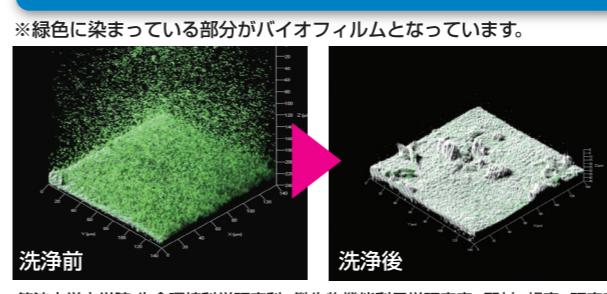
●洗浄力

野菜も洗える中性洗剤、汚れをしっかりと落とすと同時にバイオフィルムを低減させます。

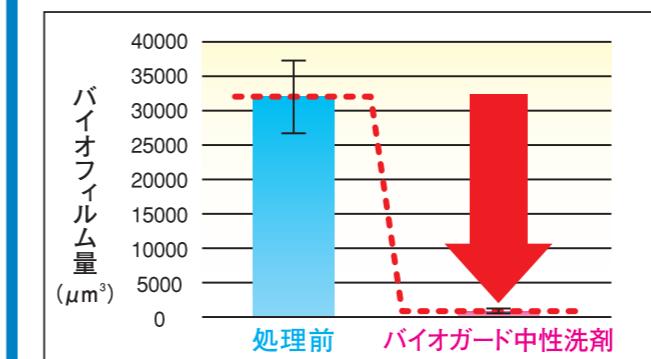
●除菌コート剤の効果を持続

対象に残した除菌コート剤の効果を損なわず除菌・バイオフィルム生成抑制効果を持続させます。

バイオフィルム低減効果



筑波大学大学院 生命環境科学研究科 微生物機能利用学研究室 野村暢彦 研究室



まな板2×2cmに対して、緑膿菌を 10^4 になるよう植菌し培養。
バイオフィルムを形成させ、5%の洗浄液に5分間120rpmで
振とうさせたのち灌ぎを行った。

バイオガード 除菌コート剤

バイオフィルム生成を抑制!

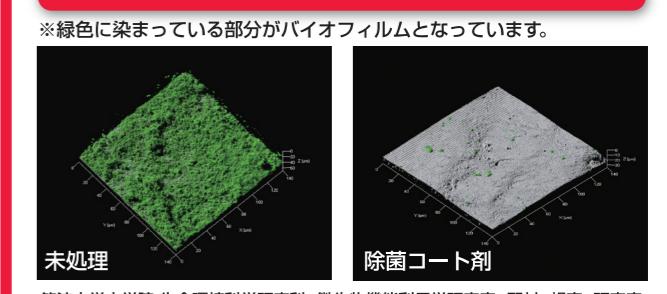
●長時間菌の増殖を抑制

除菌成分を対象に残す事で長時間菌の
増殖を抑制。コンタクトポイント等の
除菌作業にもお使いいただけます。

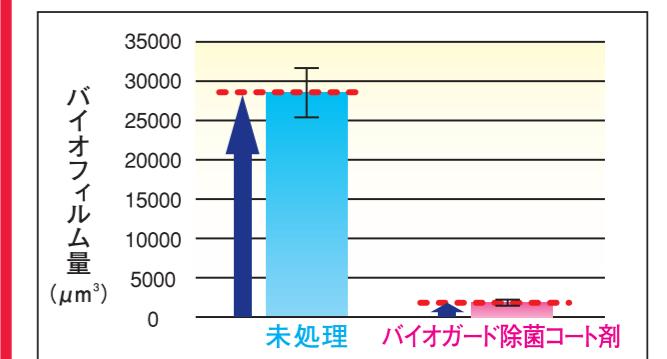
●成分は食品添加物成分のみ

成分は食品添加物成分の安全なものを
使用し、食材が直接触れる場所にも安心して
使用できます。

バイオフィルム生成抑制効果



筑波大学大学院 生命環境科学研究科 微生物機能利用学研究室 野村暢彦 研究室



まな板2×2cmに対して除菌コート剤を塗付したものと、
何も処理を行わなかったものを用意し、各々に緑膿菌を 10^4 になるよう
植菌し12時間培養した。